

No.42

Since 2015

雪学習NEWS

札幌の冬の魅力を子どもたちに届けましょう!

札幌市内小学校教諭向け

雪学習NEWSでは、札幌市の小学校教諭に、札幌の冬についての話題や知識などを、冬のシーズンを中心に、定期的にお届けします。



札幌ジャンプスポーツ少年団って?

昔、札幌近郊の山には多くのスキージャンプ台があり、ジャンプは子どもの冬の遊びの一つでした。住宅化が進み、多くのジャンプ台は取り壊されてしまいました。

札幌ジャンプスポーツ少年団は1972年に開催された札幌オリンピック終了後に発足し、50周年を迎える歴史ある少年団です。全国中学校体育大会での優勝者を数多く輩出し、卒団後に世界選手権やワールドカップに出場する選手も多くいます。

活動場所は、大倉山の裏側にある「荒井山ジャンツェ」で、小学生18名、中学生9名が活動しています。

父母会代表、姫野完治さんに取材しました!



file:01 活動時期は?

4月と11月のシーズンオフ以外は、ほぼ毎週活動しています。怪我をしにくい夏のジャンプ台でたくさん練習することで、冬に理想のジャンプを飛ぶことができます。

冬はもちろん、夏にもサマー大会があります。

file:02 練習内容は?

ジャンプは夏も冬もちろん行いますが他にも、夏はサッカーやホッケー、インラインスケートを行ったり、駅伝で体力を付けたりもしています。また、冬はクロスカンリースキーなどにも取り組んでいます。

団員にインタビューしました!!

小学生

左から、芹川吏豪(せりかわりうん)さん、安立恋音(あだちこね)さん、谷奥梓羽(たにおくあずは)さん



今シーズンの目標は?

コンバインド(スキージャンプとクロスカントリーの複合)の大会で優勝したいです!(芹川さん)

スキージャンプの楽しさは?

空中でふわっと浮く瞬間がとても楽しいです。(安立さん)

今、頑張っていることは?

ジャンプのとき、カンテという踏切台をよく見て、タイミングを合わせることを頑張っています。(谷奥さん)

中学生

左から、森大耀(もりたいよう)さん、姫野蒼大(ひめのそうた)さん



スキージャンプで大変なことは?

やっぱり寒さが厳しいですね。厚着をすると、規定にひっかかってしまうので、ワンピースの中は、半袖短パンとインナーのみです。(森さん)

スキージャンプで難しいことは?

感覚的なものが大きいので、同じことをしているつもりなのに、日によって違うことが多いです。風によっても変わってしまうので、調整が難しいです。(姫野さん)

みなさんにメッセージをお願いします!

競技人口が少ないので、興味をもってもらえるとうれしいです。夏と冬に体験会も行っています。ぜひ来てください!



Youtube「エコチルちゃんねる」にて、少年団の紹介動画が公開されています! ぜひご覧ください!





朝の会で使える小ネタ

なるほど!札幌の冬

この場所は、
ど〜こだ?



正解は
「大倉山ジャンプ競技場のジャンプ台のスタート地点」です。たくさんの世界的な大会が行われる場所です。写真は夏になります。今回は裏面もジャンプ特集&大倉山の施設について紹介します。みんなも行ってみてください!

大倉山ジャンプ
競技場とは?

1972(昭和47)年に開催された札幌オリンピック。大倉山ジャンプ競技場は、そのときに実施された競技の舞台となった場所です。大倉山ジャンプ競技場は、元々がオリンピックを誘致するのには本格ジャンプが必要という思いから誕生した施設でした。夏も水をまきながらジャンプ可能な季節を問わず利用可能な競技場です。

大倉山の魅力的な施設等

「夜景」



展望ラウンジからは真正面に大通公園が伸びている景色が広がり、札幌ドームや北海道大学といった市内に点在するたくさんのランドマークを一望できます。とても夜景がきれいに見られるので、昼とはまた違った、夜の素敵な札幌を感じられます。

「札幌オリンピックミュージアム」



オリンピックメダリストの競技用具の展示



スキージャンプ体験シミュレーター

札幌オリンピックミュージアムは、オリンピックやパラリンピックの歴史と感動を身近に体感できます。このミュージアムはウィンタースポーツの普及と発展を目的に開設されました。館内は、オリンピックの成り立ち、選手たちの偉業を称えるコーナー、1972年に行われた冬季オリンピック札幌大会の展示があります。選手の視点で、オリンピック競技を体感できるアトラクションもあり、シミュレーターを通じて、アスリートたちの世界を楽しく知り、体験を通して学ぶことができるミュージアムです。

Q 令和4年度からの大雪時の対策について詳しく教えて? Part3

A 令和3年度のような大雪に備えて雪堆積場を増強しました!

令和3年度のような大雪に備えて、令和4年度は河川敷地等を活用して雪堆積場を増設し、昨年度当初に開設した75箇所に対して5箇所増の80箇所を当初から開設します。

また、大雪時に開設する緊急用雪堆積場をあらかじめリストアップすることで、大雪となった際には速やかに開設するとともに、状況に応じて、雨水貯留池などを小規模な雪堆積場等として活用します。加えて、排雪作業のさらなる効率化を図るため、下水道の熱を活用した融雪施設の新たな整備を検討しています。

【写真提供:北海道開発局札幌開発建設部】



このニュースレターや冬や雪に関する指導案等は
札幌市役所HPから、ダウンロード可能です。

【ホームページ】<https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/yukigakushu/>

校務・教育系システムのポータルサイトからも閲覧可能!

【発行・お問合せ】札幌雪学習プロジェクト事務局(札幌市建設局雪対策室事業課) TEL:011-211-2662 FAX: 011-218-5141

雪に関する写真や動画等、いろいろあります!

札幌雪学習

検索

雪学習
HPは
こちら→

